


科目名: コミュニケーション論		科目コード	GA34
担当講師: 山田 敏世		単位	2
		配当年次	1

科目の概要

現代の情報化社会では、モノや情報は足りていても、心が満たされるコミュニケーションがとれない、という状況が起きています。本科目では、対人コミュニケーションに的を絞り、行動科学に基づいた実践的コミュニケーションの方法を学習します。テキストの第1・2章では、コミュニケーションの基礎的理論を学習し、第3・4章では「交流分析」と「ソーシャル・スタイル」という実践的手法を用いて豊かな対人関係のあり方を学習します。

履修の前提となる科目 あり なし 科目名:

科目の到達目標
 ①コミュニケーション論の基本概念や専門用語について理解し、説明することができる。
 ②現実社会におけるコミュニケーションについての事例を論理的に考察できる。

テキスト 『コミュニケーション』,宮城 まり子,産業能率大学

成績評価の方法

客観問題	記述問題
客観問題の評価割合は40%です。	記述問題の評価割合は60%です。

事後学習 スクーリングで得た「知識・気づき」を元に交流分析の自我状態の理解・ソーシャルスタイルにおける4つのスタイルの行動特性を社会活動・対人関係の場で実践してください。

さらに学習を深めるための参考文献

『コミュニケーション入門』,船津 衛,有斐閣アルマ,2010年
 産業能率大学総合研究所では、コミュニケーションの通信研修を複数実施しています。単位取得にはなりません、ことば遣いやマナーなど理解を深めたい学習に有効です。